

四小だより

館林市立第四小学校通信
令和7年度 9月号



～自分も、みんなも、しあわせになろう～

- ★ 「自分も、みんなも、しあわせになろう」・・・それが、「群馬県教育ビジョン」に込めた願いです。
- ★ 私たちは、自分の人生の主人公であると同時に、自分が生きているこの「社会」の一員でもあるのです。
- ★ 皆さんもまた、「大人」と同じ「社会」を形成している主体（メンバーの一人）なのです。
- ★ 誰かが勝手に決めているから、自分ではどうしようもない・・・そのように思うことはありません。何故なら、社会を構成するメンバーの一人である皆さんは、「社会」を変える力を持っているからです。

※群馬県教育ビジョン「群馬県教育ビジョンの策定に向けた想い」（群馬県教育委員会）より抜粋

↓ぐんまエージェンシースクールロゴマーク



群馬県教育ビジョンはこちら↑
学校では、子どもたちがエージェンシーを発揮する活動や、子どもが主語となる学びが広く展開されています。

毎号、この「四小だより」でお伝えしている「群馬県教育ビジョン」。いつも、保護者・地域の皆様のご理解・ご支援、本当にありがとうございます。子どもたちは、「社会」を形成している主体であるとともに、まずは「学校」を形成している主体であります。子どもたちにもこのビジョンをもち、生き生きと学校生活を送ってほしいと考え、始業式では、次のような話をしました（一部抜粋）。

2学期はじめに、みなさんに伝えたいキーワードは、「自分も、みんなも、しあわせになろう」です。

自分にとっても、みんなにとってもしあわせに生活できる、たのしい第四小学校にするために、自分ができることを考えて、実行してください。難しいことはありません。例えば、

・相手の気持ちを考える とか

・みんなに自分からあいさつする とか

・相手を傷つける言葉を言わないで、やさしい言葉を使う
など、小さな積み重ねがみんなをしあわせにします。

みなさんは「自分も、みんなも、しあわせにする」ことができる、すばらしい力をもっているのです

2学期も、みんな、楽しい第四小学校にしましょう。

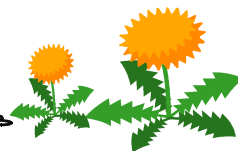
自分も、
みんなも、
しあわせになろう

自分のできることを考えて、やってみよう！

～みんなが楽しい第四小学校～



あたたかく やさしく
たくましく ねばりづよく



～7月・8月・9月の行事や教育活動の様子～

引き渡し訓練 7/18(金)

台風・集中豪雨により、市役所（災害対策本部）から「避難準備・高齢者等避難開始」の発令が学校に伝達される、という想定で訓練を行いました。保護者にも訓練メールを発出し、引き渡し訓練を行いました。防災について関心をもち、家庭でも話し合うきっかけになればと思います。



館林地区青少年赤十字トレーニングセンター 7/24(木)

館林市総合福祉センターで市内の希望する小学生が参加して行いました。仲間づくりエクササイズをした後、リーダー学習、AED体験、災害時シミュレーション、炊き出し体験など貴重な体験学習ができました。



2学期スタート! 9/1(月)

学校に、子どもたちの元気な姿が戻ってきました。今年度から2学期が9月スタートになったとは言え、暑さの厳しい始業式となりました。暑い中ですが、子どもたちは、始業式で元気に校歌を歌ったり、笑顔で夏休み中の出来事を話したりしました。また、翌日の朝行事の花壇整備では、雑草を抜いたり、花の種をまいたりしました。気持ちよく2学期がスタートできました。



4年生向井千秋記念子ども科学館見学 9/9(火)

4年生は理科で「月や星の見え方」の学習をしています。向井千秋記念子ども科学館では、プラネタリウムで月や星の動きの様子を見ました。地球からだけでなく、宇宙から見た星空も疑似体験で楽しみながら学習しました。



科学館では、プラネタリウムで月や星の動きの様子を見ました。地球からだけでなく、宇宙から見た星空も疑似体験で楽しみながら学習しました。



3・5年生群馬交響楽団移動音楽教室 9/10(水)

群馬交響楽団は、群馬県の小中学生を対象とした移動音楽教室を行い、今年で80周年を迎えます。今年も、文化会館カルピスホールいっばいにオーケストラのすばらしい音色が響きました。

【プログラム】

- ♪《夏の思い出》の主題による楽器紹介曲
- ♪《アイネ クライネ ナハトムジーク》第1楽章(モーツァルト)
- ♪《水上の音楽》第2組曲(アラ・ホーンパイプ)(ヘンデル)
- ♪タイプライター(アンダーソン)
- ♪ビリーブ
- ♪喜歌劇《軽騎兵》序曲

子どもたちは、それぞれの楽器の音色や、曲の調べを味わいました。また、魅力的な指揮者の動きにリードされ、音に合わせて拍手をしたり、「ビリーブ」を表現豊かに歌ったりして、音楽を十分に楽しみました。



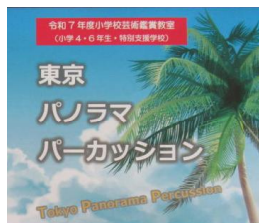
4・6年生芸術鑑賞教室 9/12(金)

今年度は、世界各国の打楽器を演奏する「東京パノラマパーカッション」を鑑賞しました。

中でも珍しいのは、ドラム缶から作られた「スティールパン」です。さまざまなジャンルの音楽を独自の音色で表現された、パワフルなパーカッションパフォーマンスに子どもたちはノリノリで楽しんでいました。

【プログラム】

- ♪剣の舞
- ♪Rainorama
- ♪マリンバの楽器紹介
- ♪Red Beans And Rice
- ♪愛のあいさつ
- ♪アンダー・ザ・シー
- ♪アフリカブルース
- ♪ラテンパーカッション楽器紹介



★スティールパンって?

スティールパン(スティールドラム)とは、ドラム缶から作られた楽器。
棒の先にゴムを巻いたスティックで内側を叩いて音を出します。20前後の音階があります。ピアノのようにドレミが順番にあるのではなく、バラバラに並んでいるのが特徴です。

- ♪情熱大陸
- ♪Brazil

★おしらせ★

学校ホームページ上に、館林市教育研究所ホームページのリンクが貼られました。ホームページ画面の下に、「館林市教育研究所」とありますので、タップしていただきますと見ることができます。

子育ての悩みや不登校等についての相談窓口、研究所での取り組み等についても紹介されています。

ぜひ、ご活用ください。



四小HP
はこちらから